

(公財)飯島藤十郎記念食品科学振興財団 平成26年度 外国人留学生研究助成募集要領

1 助成の趣旨

この助成は、在日する外国人留学生の研究環境を改善し、研究内容の向上、充実を通して、食生活・食文化の向上、健康の増進及び食品産業の発展に寄与するとともに、助成を受けた留学生が帰国後、行政機関、民間企業、学界等における活動を通じて出身国に貢献されることを期待して実施するものです。

2 助成対象

本財団が指定する分野の食品科学等に関する研究を行う外国人私費留学生であって、当該外国人留学生の指導教授の申請に基づき、研究助成金を交付します。

3 助成対象となる研究分野

米麦その他の主要食糧等を原料とする食品に関して次の①～③に掲げる分野に係る食品科学等の研究

- ① 生産・加工・流通に関する基礎的研究
- ② 製造技術及び品質保持技術の開発に関する研究
- ③ 安全・衛生、栄養・機能等に関する研究

4 申請要件

次の要件のすべてを満たす留学生とします。

- (1) 中国、台湾、韓国、アセアン諸国の国籍で日本に私費留学している者であること。
- (2) 上記3に指定する研究分野を専攻する大学院生(博士課程後期相当)であること。
- (3) 平成27年4月1日の年令が満40才未満の者であること。
- (4) 当該外国人留学生の所属する機関長(研究科長以上)の推薦が得られること。なお、機関長の推薦件数は1件とします。
- (5) 留学生本人が当該助成を過去に受けていないこと。

5 助成金額及び助成期間等

- (1) 助成金額は1件当たり100万円以内とし、8件内外を助成します。
- (2) 助成金額は、留学生の研究計画及びその研究に要する経費などから、適切な必要額を算出します。
- (3) 助成期間は交付後、原則1カ年(平成27年4月～28年3月)とします。
- (4) 他の民間研究助成との重複助成は行いません。

6 申請方法

- (1) 助成を希望される指導教授は、所定の申請書に必要事項を記入し、当財団宛送付願います。
- (2) 申請書には留学生本人の申込書を添付して下さい。

11/21 農学部締切

7 申請期間

平成 26 年 9 月 1 日(月)～12 月 5 日(金)必着

8 選考方法

事務審査の後、選考委員会の議を経て理事会で決定します。

9 決定通知

採・否の結果は平成 27 年 3 月末日までに文書にて推薦者を通してご通知します。

10 助成金交付の手続

- (1) 助成金交付に関する事務手続き、必要書類等は助成決定後お送りします。
- (2) 助成金は原則として1ヵ年分をまとめて指導教授に交付いたします。

11 助成金の返還等

助成決定後であっても、留学生の長期欠席、休学、帰国等により研究活動に支障が生じると見込まれる場合は、指導教授より連絡願います。また、研究活動が不可能と認められる場合及び所定の事務手続きを行わなかった場合は、助成金の返還を求めます。

12 指導教授が交替された場合

交替が確実になった時点で、新指導教授の所属、氏名を速やかに当財団に連絡して下さい。

13 助成金の交付予定

助成決定後、助成金贈呈式(平成 27 年 4 月予定)を開催し、その後速やかに交付します。

14 報告

研究成果及び助成金の使途については、平成 28 年 4 月末日までに報告願います。なお、研究成果の報告については当財団の年報等に掲載し公表します。

* 応募お問い合わせ、申請書請求、申請書送付先

(公財)飯島藤十郎記念食品科学振興財団

〒272-0034 千葉県市川市市川 1 丁目 9 番 2 号サンプラザ 35 ビル 6F

TEL 047-323-5580, 5581

FAX 047-323-5580

URL (<http://www.iijima-kinenzaidan.or.jp>)

E-mail (info@iijima-kinenzaidan.or.jp)

担当 細谷

平成26年度 外国人留学生研究助成申請書

公益財団法人 飯島藤十郎記念食品科学振興財団

理事長 飯島 幹雄 殿

| | |
|-----|--|
| 受 付 | |
| 月 日 | |
| 番 号 | |

| | | | | |
|-------------------------------|----------------|------------|---------|---|
| 1 申 請 者 | 所属機関 (ふりがな) | 大学(分野相当まで) | | |
| | 氏 名 | | 役職 | ㊟ |
| | 所属機関 | 〒 | TEL () | |
| | 住 所 | | FAX () | |
| | | | e-mail | |
| 2 留学生氏名: | | | | |
| 3 研究課題: | | | | |
| 4 研究課題の意義: | | | | |
| 5 今までの研究経過および見通し: | | | | |
| 6 所属機関長の推薦 | | | | |
| 当機関に所属する上記指導教授及び外国人留学生を推薦します。 | | | | |
| 平成 26 年 月 日 | | | | |
| 所属機関長・所在地・氏名 | | | | <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 40px; margin: 0 auto;">職印</div> |

平成 26年度 外国人留学生研究助成申込書

年 月 日

貴財団の外国人留学生研究助成募集要領に従い助成金を申請いたします。

| | |
|---|-------------------|
| 1 氏 名 (姓) (名) _____ | 国 籍 _____ |
| _____ 年 月 日生 (才) (男・女) | |
| 母国式の発音: (カタカナ) | 日本式の発音: (カタカナ) |
| 2 現住所 〒 _____ TEL: () (借家・下宿・寮・アパート・その他) | |
| 3 在学大学名 _____ 大学大学院 _____ 研究科博士 _____ 年次 (年 月入学) | |

4 学歴 (母国及び日本での学歴)

| 学校及び専攻学科名 | 所在地 | 就学時期 |
|-----------|-----|------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

5 母国での職歴

| 勤務先名 | 所在地 | 勤務時期 |
|------|-----|------|
| | | |
| | | |
| | | |

6 研究課題

(和文)

(英文)

7 研究計画及び方法

8 申請研究経費の使途・内訳

| 区 分 | 内 訳 | 金 額 (千円) |
|-------|-----|----------|
| 設備備品費 | | |
| 消耗品費 | | |
| 旅費 | | |
| その他 | | |
| | 合 計 | |

9 卒業後の進路計画

10 現在、文部科学省その他団体への助成金・奨学金を申請中のものがあれば記入。

| 申請先 | 申請額(年額) | 支給期間 | 決定期日 | 備考 |
|-----|---------|------|------|----|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

(公財)飯島藤十郎記念食品科学振興財団
平成 26年度 外国人留学生研究助成申請書・申込書記入要領

I 一般注意事項

- 1 申請書の記述は、必ず黒字によるパソコン又はワープロを使用して下さい。
- 2 申請書は当財団所定の用紙を用い、一件につき一通(3葉1組)をご送付下さい。
記入事項が各欄に収まらないときは、ページが増えても差し支えありません。
- 3 申請書類は返却いたしかねますのでご了承下さい。

II 各項目留意事項

- 1 「研究課題」は、和文、英文ともに申請研究内容を具体的に表現するものとし、50 字以内が望まれます。
- 2 「研究計画」では、本申請研究課題の内容との関連性を中心として本研究助成で明確にしたい点を具体的に記述して下さい。また、申請した研究経費の費用との関連が具体的に理解できるように明確に記述して下さい。
- 3 「申請研究経費の使途・内訳」のうち、
 - 1) 設備備品の1点の金額が 50 万円を超える場合は見積書とカタログ(各1部)を同時に送って下さい。
 - 2) 「消耗品費」は、実験動物、ガラス器具、試薬類のように種類に分けて記入して下さい。
 - 3) 旅費・交通費は、資料収集、調査、研究打ち合わせ等のためのものを記入して下さい。なお、学会、定期総会や国際会議等への出席は助成対象になりません。
 - 4) その他の欄は、写真現像費、計算機使用料、印刷費等の種別に分けて記載して下さい。
- 4 他機関(文部科学省、他財団、団体等)の助成について、現在申請中又は申請予定のものを記載して下さい。また、記載した他機関への助成申請が採択された場合は、至急その旨ご連絡下さい。なお、重複の研究助成は行いません。
- 5 「所属研究機関長の推薦」は、機関長(大学院研究科長又は研究所長)か、それ以上の資格を有する方の推薦を必要とします。

平成 26 年 7 月 10 日

平成 26 年度募集要領等封リスト

- 1 学術研究助成
 - ・学術研究助成募集要領
 - ・申請書
 - ・記入要領

- 2 外国人留学生研究助成
 - ・外国人留学生研究助成募集要領
 - ・申請書